

もっと楽しめる

修学旅行・校外学習 ワークブック

京都編



これが体験学習です！

バス・電車、タクシーなどによる
自主研修、フィールドワーク
校外学習、遠足などに
しおりづくりに

まちづくり
1200年の礎

京都で"学ぶ"SDGs

- ① このワークブックの使い方
- ② 班別自主研修プランづくりの進め方

STEP 1
事前学習をしよう
④ 京都のこと、どのくらい知ってる？

- ⑥ 歴史を訪ねる◆平安時代 [その1]
- ⑦ テーマづくりのヒント◆平安京の都づくり
- ⑧ 歴史を訪ねる◆平安時代 [その2]
- ⑨ 歴史を訪ねる◆鎌倉時代
- ⑩ 歴史を訪ねる◆室町時代
- ⑪ テーマづくりのヒント◆金閣寺と銀閣寺
- ⑫ 歴史を訪ねる◆安土桃山時代
- ⑬ テーマづくりのヒント◆秀吉の京都大改造
- ⑭ 歴史を訪ねる◆江戸時代
- ⑮ テーマづくりのヒント◆あこがれの舞妓さんのこと
- ⑯ 歴史を訪ねる◆明治時代以降
- ⑰ テーマづくりのヒント◆東京遷都、衰退への挑戦
- ⑱ 伝統文化を訪ねる◆建築/庭園/美術
- ⑲ テーマづくりのヒント◆石と砂利の枯山水の庭のわけ
- ⑳ 伝統文化を訪ねる◆文学/芸道・芸能/祭
- ㉑ 体験学習のヒント◆お寺を体験して学ぼう
- ㉒ 生活文化を訪ねる◆食べ物/町家/京ことば
- ㉓ テーマづくりのヒント◆知るほどに面白い京町家
- ㉔ 伝統産業を訪ねる◆伝統工芸/染織/その他
- ㉕ 体験学習のヒント◆伝統文化を体験してみよう
- ㉖ 体験学習のヒント◆インタビューをしてみよう
- ㉗ 創生のまちづくり◆大学のまち/国際交流/映画のまち/ハイテク産業
- ㉘ 京のお楽しみ◎門前菓子&スイーツ
- ㉙ 京のお楽しみ◎おみやげさがし
- ㉚ 京のお楽しみ◎京の人気スポット
- ㉛ 京のお楽しみ◎ご利益スポット

STEP 2
テーマの決定
③② みんなで、テーマを決めよう

- ③② 1. 事前学習で関心をもったことを書き出そう
 - 京都の地域個性をテーマにする場合のヒント
 - 中学歴史教科書で扱う京都に関連する事項
- ③④ ワークシート 1 事前学習で関心をもったこと
- ③④ ワークシート 2 班のテーマ
- ③⑤ 2. メンバーの関心を班のテーマにまとめよう
 - ワークシート2

STEP 3
調べをしよう
③⑥ 来訪・見学候補地のリストを作ろう

- ③⑦ 1. インターネットで調べよう
- ③⑧ 2. 図書館で調べよう
- ③⑨ 3. 下調べ中の問い合わせ
 - ボランティアガイド ● ファックス ● 電話
- ④① [参考資料1] 歴史テーマと来訪・見学候補地の例
- ④② [参考資料2] 京都の博物館・美術館・資料館等
- ④⑥ [参考資料3] 京都の老舗を訪ねてみよう
- ④⑦ ワークシート 3 来訪・見学候補地のリスト
- ④⑧ ワークシート 4 コースづくり用地図

STEP 4
コースづくりと行程計画
⑤⑩ 来訪・見学地と交通機関を選択し、コースと行程計画を決定しよう

- ⑤⑩ 京都の乗り物案内
- ⑤⑪ 次の来訪地への移動に必要な時間の算出の仕方
- ⑤⑫ 班別自主研修のコースづくり→ワークシート4
- ⑤⑬ 班別自主研修の行程計画づくり→ワークシート5
- ⑤⑭ ワークシート 5 行程計画づくり
- ⑤⑮ ワークシート 6 見学スポットと見学のポイント

STEP 5
修学旅行のしおり
⑤⑯ 早めに準備して、ゆとりをもって出発しよう！

- ⑤⑯ [修学旅行・日程表]
- ⑤⑰ [修学旅行・準備チェックリスト]
- ⑤⑱ [修学旅行・トラブルの予防と対応]

STEP 6
感想ノート
⑥① ワークシート 7 感想とふりかえり

STEP 7
発表の準備
⑥② [班別自主研修のまとめと発表] テーマについて分かったこと、伝えたいことを効果的にまとめよう

⑥④ まちづくり1200年の礎◆京都で"学ぶ"SDGs

ステキな思い出、残せるといいね

1. 大切な思い出として残せるよう、メモリアル・ノートをつくろう。

このワークブックは、修学旅行の班別自主研修や校外学習などの準備段階から事後の発表まで、そのつどワークシートに書き込みができるようになっている。いろいろな思いや体験を記録しながら、自分のオリジナルなメモリアル・ノートをつくろう。

2. 修学旅行・校外学習をもっと楽しもう。

修学旅行や校外学習の大きな楽しみは、日常生活にないわくわくする楽しい出会い、びっくりすること、感動すること、友情を深めること、食事やおみやげの買い物など、いろいろあるだろうね。そうした楽しさが得られるよう、このワークブックを利用して好奇心や探究心をもって見学しよう。

3. 修学旅行の班別自主研修にとりくもう。

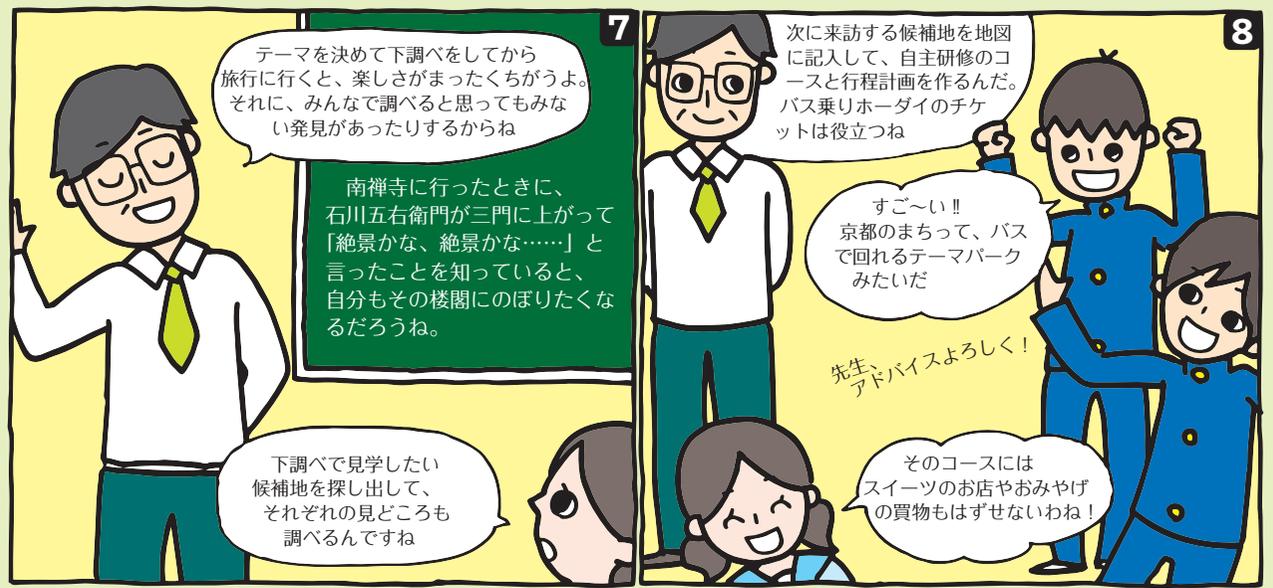
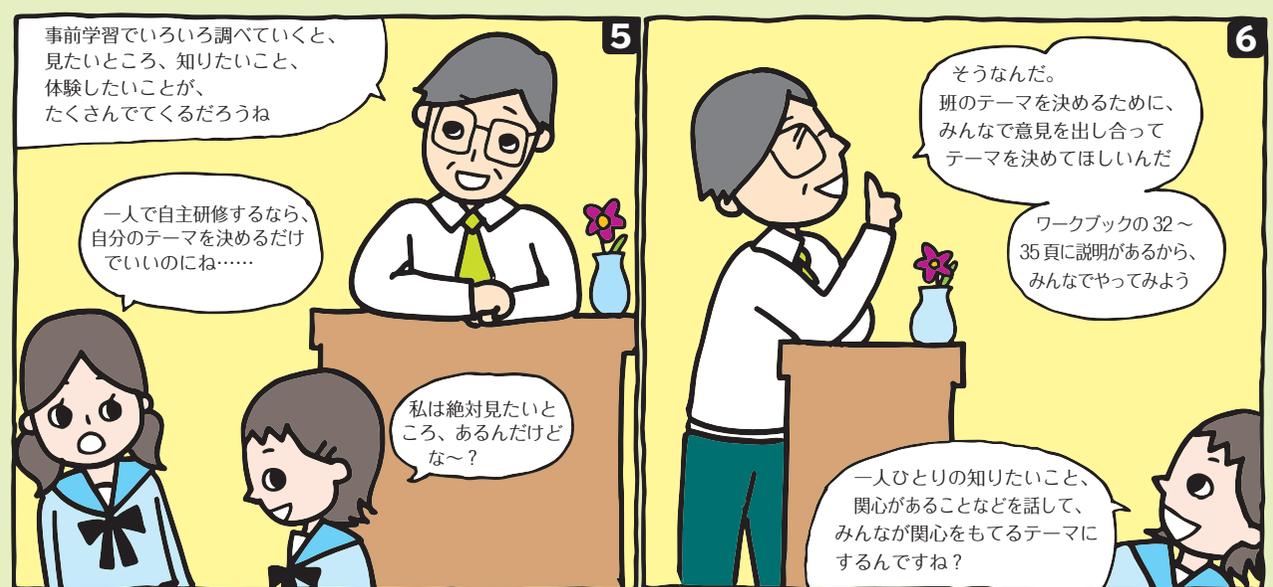
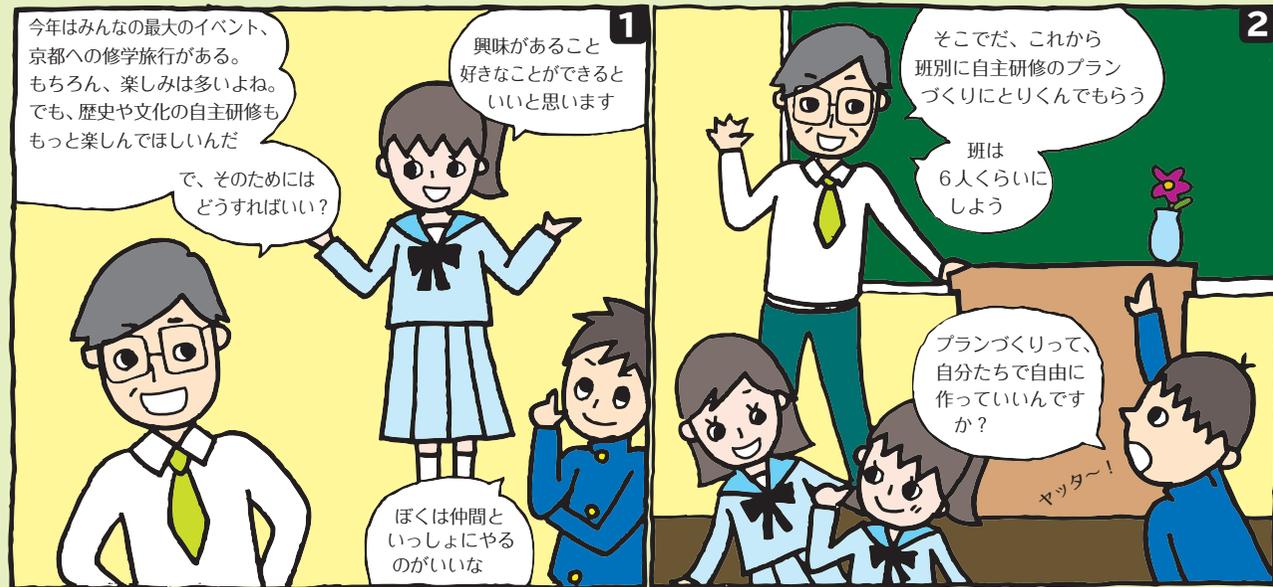
修学旅行で班別自主研修をするときには、班のメンバーとテーマを共有しながら、好奇心や探究心をもって京都の歴史や文化を学ぶ研修をすることが大切。旅行の前に準備することがいろいろあるよ。ワークブックを参考にしながら、ステップをふんでとりくんでみよう。

4. 役に立ちそうなステップだけ利用してもOK。

全体のステップは7つに分けてある。順番に全部しなくてもかまわない。たとえば、「事前学習をしよう」、「コースづくりと行程計画」、「感想ノート」のステップだけを利用するということでもOK。先生の指示に従って利用しよう。

〈注意〉最新のたしかかな情報の確認を心がけよう。

このワークブックの情報は発行した時点のものなので、最新の情報とは違いが生じているかもしれない。そこで、下調べや行程計画のときに、必要に応じて最新のものを確認しよう。インターネットで調べたり、電話で直接問い合わせたりしてたしかめよう。



班別自主研修 プランづくりの 進め方



班のオリジナルなテーマを追求し、みんなで協力して、楽しく充実した自主研修プランを作ろう。

事前に京都のことを学習しよう。知りたいこと、疑問に思うこと、体験したいことなどをさがそう。

事前学習によって、(1) 関心をもったことを書き記そう。(2) みんなで班のテーマを決めよう。(3) 班のメンバーを確定しよう。

(1) テーマにかかわることについて、下調べをしよう。(2) 来訪・見学する候補地のリストを作り、位置や見どころを整理しよう。(3) 来訪・見学候補地を地図に記入しよう。

(1) 自主研修の時間内に回れるよう交通機関を選択し、STEP3の地図でコースづくりをしよう。(2) 行程計画を作ろう。

旅行の約1週間前までに日程表、宿泊先、携行品リスト、服装、注意事項など旅のしおりをつくり、準備しよう。

班別自主研修で見学したこと、体験したこと、面白かったこと、おどろいたこと、感動したことなどをふりかえり、記録しよう。

事前学習から修学旅行後までのことを整理し、成果をまとめよう。自分の評価や班のメンバーの評価を話し合い、発表に向けて準備しよう。

明治時代以降

西暦	内容
1868	京都府誕生。
1868	王政復古 五箇条の御誓文 戊辰戦争
1868	神仏分離令が出され、多くの神社が再興。
1869	東京遷都。版籍奉還。
1869	京都に日本で最初の小学校開校。
1875	新島 襄が同志社英学校を開いた。
1876	京都府師範学校開校。
1877	京都駅竣工。京都・神戸間開通。
1881	北垣国道、第3代府知事となる。
1889	京都市誕生。
1890	琵琶湖疏水完成。翌年、水力発電が始まる。
1895	平安神宮が創建。
1895	平安遷都千百年記念祭。時代祭の創始。
1895	第4回内国勸業博覧会 チンチン電車が走る。
1897	京都帝国大学が2番目の帝国大学として開校。
1897	日本初、四 条 河原で映画が上映される。
1908	三大事業着手。
1912	市電が開通。
1932	京都市の人口が100万人を超える。
1933	巨椋池、日本初の大干拓事業。
1939	二条離宮を京都市に移管、二条城と改称。
1941	真珠湾攻撃 太平洋戦争。
1945	ポツダム宣言受諾。
1949	湯川秀樹がノーベル物理学賞受賞。
1950	金閣が放火により焼失。1955年に再建。
1965	朝永振一郎がノーベル賞を受賞。
1973	方広寺大仏殿焼失。
1975	東映京都撮影所が東映太秦映画村を開設。
1981	福井謙一がノーベル賞受賞。
1981	京都市地下鉄烏丸線開通。
1985	平安建都1200年記念協会発足。
1987	第1回世界歴史都市会議開催。 国際日本文化研究センター開設
1994	世界文化遺産に「古都京都の文化財」 17ヶ所登録。
1997	地球温暖化防止京都会議開催。
2002	田中耕一がノーベル賞受賞。
2005	京都御苑に京都迎賓館が完成。
2012	山中伸弥がノーベル賞受賞。
2014	赤崎勇がノーベル賞受賞。
2017	京都学・歴史館オープン。
2018	本庶 佑がノーベル賞受賞。
2023	文化庁が京都に移転

明治元年、明治天皇は東京に移った。京都にとってこの東京遷都は、大きな打撃となった。京都に活気を起こしたのは京都府の優れた近代化政策で、その中心人物は2代目知事の榎村正直と3代目知事の北垣国道だった。日本最初の小学校の設置、京都博覧会の開催、琵琶湖疏水建設、それともなう水力発電の実施と市街電車の運行、赤煉瓦の近代建築の建設など、全国にさきがけた新しい試みを次々に実行し、京都市は見事な近代都市として新たな輝きを放つことになった。また、第二次世界大戦では、空襲にほとんど遭わず、町家と貴重な文化財の多くは無傷のまま終戦を迎え、2020年現在の京都市は、国勢調査人口約146万人。日本第8位（東京を除く）の大都市で、豊かな伝統文化を保全する都市となっている。



南禅寺境内の水路閣



下鴨神社



文化庁

三大事業

明治の末期から大正期にかけて、京都市三大事業と呼ばれる都市計画が実施された。この三大事業とは、水利事業（第二疏水開削と発電事業）、上水事業、道路拡張事業・市電敷設事業をさす。

平安神宮

明治28（1895）年に内国勸業博覧会を開催、平安遷都1100年を盛大に迎えた。その記念として建てられたのが平安神宮。桓武天皇を祀り、昭和15（1940）年には孝明天皇も合祀する。平安京の内裏を復元したもので、庭は明治時代を代表する小川治兵衛の作で、琵琶湖疏水を使った池泉回遊式の雄大な庭園。

時代祭

平安神宮が建設されたとき、平安遷都1100年を祝うために始めた祭り。明治維新から平安遷都までの時代をさかのぼる風俗行列が、京都御所から平安神宮までを練り歩く。

古都京都の世界文化遺産

国宝建造物や特別名勝庭園があり、併せて周辺の風致景観が保護されている寺社や城17件が、世界文化遺産「古都京都の文化財」として登録される。内14件は、京都市内にある。
【京都市内】下鴨神社／上賀茂神社／西芳寺（苔寺）／高山寺／清水寺／東寺／醍醐寺／仁和寺／西本願寺／天龍寺／金閣寺／龍安寺／銀閣寺／二条城
【京都市周辺】延暦寺／平等院／宇治上神社

文化庁 京都移転

地方の文化を活用し、地方から日本を元気にするために文化財が豊富に保全されている京都が文化庁の移転先に選ばれた。東京一極集中を地方分散に変える、明治維新以来初めての試みが進行している。

東京への挑戦

東京遷都、衰退への挑戦

? を調べてみると……

? 東京への遷都による危機をどうやって乗り越えたか?

明治時代に都が東京へと移されると、京都は人口が35万人から25万人へと激減。産業も衰退していった。このとき、京都を復興させた大事業は、琵琶湖疏水計画だった。

明治14年、京都府知事の北垣国道は、新産業を興し、天皇を失った京都の衰退を防ぐため琵琶湖から京都に水路を造る壮大な計画に着手した。この大事業には反対の声も大きく、工事はむずかしく、一時は囚人たちも動員したほど重労働だった。でも、努力が報われて、明治23年には両陛下を招いて竣工式を行うことができたんだ。



琵琶湖疏水記念館

岡崎の京都市動物園の横にあり、水力発電を利用したインクラインの仕組みが分かる模型など、当時の貴重な資料が展示されている。入場は無料。



インクライン跡地



水路閣



哲学の道の疏水

京都盆地は、北が高くて南が低い。でも、哲学の道を流れている疏水は南から北へ向かって流れ、その水は琵琶湖からきている。これは明治時代の京都の大事業の一部なんだ。



? 琵琶湖疏水の波及効果の大きさは?

琵琶湖疏水は上水道、灌漑用水、舟運、発電、レクリエーションなどに利用された。舟運は、インクライン（傾斜鉄道）により三十石船をそのまま台車にのせて上下させ、京都と琵琶湖の物資の運送に役立てられた。また、発電によって新しい工場が生まれ、日本最初の路面電車が開業できた。各家に電灯が灯ることにもなり、京都は活力を取り戻した。そして何よりも、京都の人々に未来を切り開く忍耐と希望を与えたことが大きかったんだ。

今ではインクラインと路面電車は廃止されているが、京都市内の約97%は琵琶湖疏水からの給水だ。また、琵琶湖から山科～鴨川への本流、南禅寺から哲学の道～高野川～賀茂川～堀川に至る分線、鴨川沿いに伏見に至る水路は、防火用水、発電、水辺の憩いの場となっている。南禅寺境内の橋の上を流す「水路閣」は、寺の景観に溶け込み文化財として親しまれているよ。

? 多くの驚きとなぜ?

- ・北垣国道知事が、今の東京大学を卒業したばかりの21才の青年技師・田邊朔郎を抜擢したこと。
- ・3つのトンネル開削箇所は日本初の大工事で、長等山の第一トンネル（2,436m）は当時、類をみない長大トンネルだったが、外国人技師の手を借りなかったこと。
- ・当時の未発達な土木技術や貧弱な機械・材料のもと、大半の資材を自給自足し工事を進めることができたこと。
- ・アメリカ合衆国で水力発電が始まったことを知った田邊朔郎が、工事の途中で米国へ視察に行き、水力発電の実用化に踏み切るという大きな変更を行うことができたこと。
- ・明治24年、蹴上に日本最初の商業用電力発電所が稼働したこと。
- ・完成した疏水は、世界で二番目の水力発電所の建設につながり、日本初の市電が京の町を走る事となったこと。

※京都の蹴上から滋賀の大津までの琵琶湖疏水には、上り（所要時間約80分）、下り（所要時間約100分）で遊覧船が運航している。（3～10月頃）



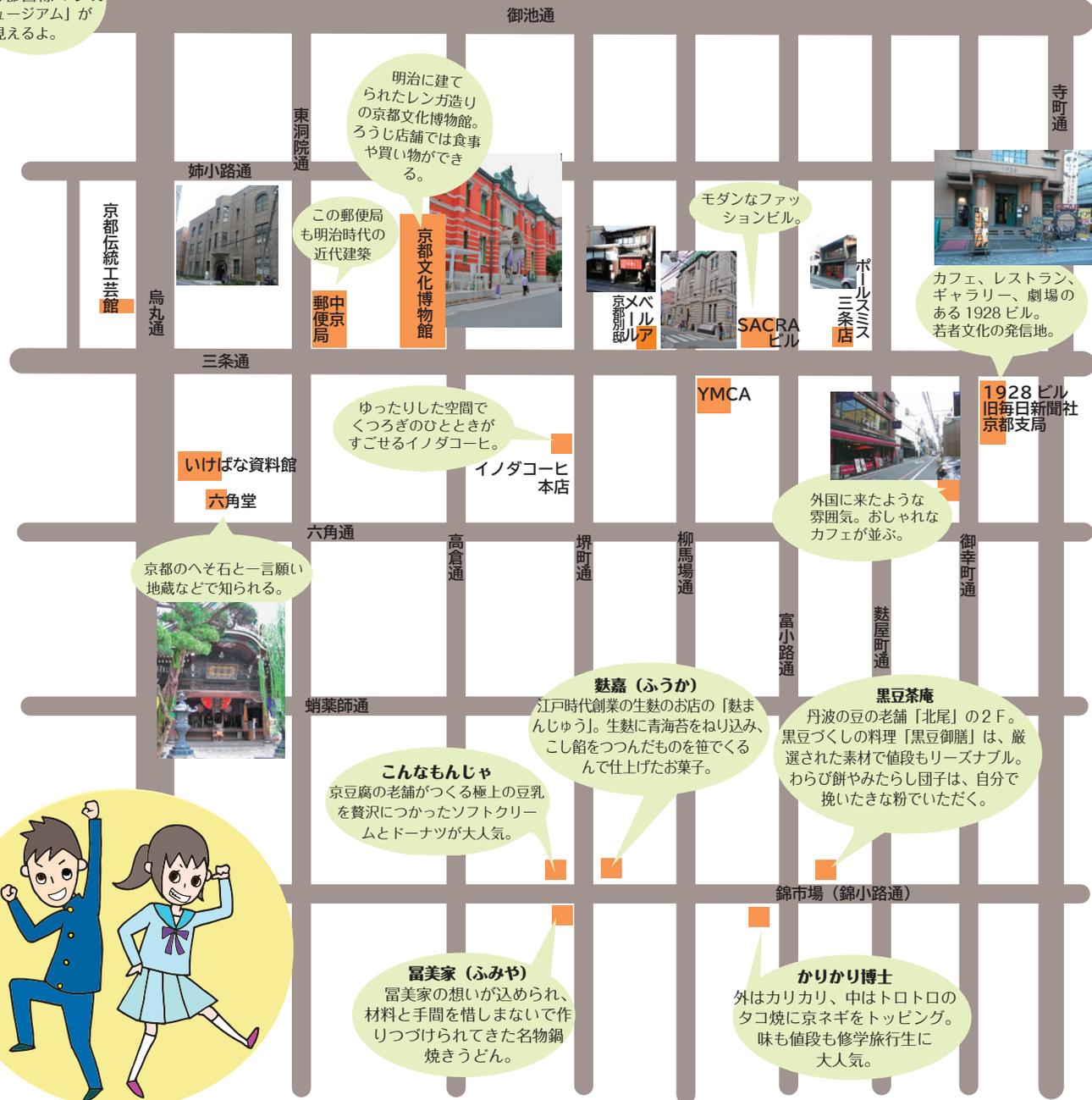
京都国際マンガミュージアム

御池通の少し北に、「京都国際マンガミュージアム」が見えるよ。

京の人気スポット 京のお楽しみ

話題のニュースポット、三条通と錦小路通

三条大橋は「東海道五十三次」の終着点。そこから西へ進むと、明治時代には京都のメインストリートとして栄え、数多くのレトロな近代建築が残されている三条通。楽しいお店が増えている。そして、「京都の台所」といわれる錦市場にも話題のお店がいっぱい。



錦天満宮

ご利益スポット 京のお楽しみ

京都にはご利益や霊験があらたかとされる場所が多く、遠くから訪れる人も多い。縁起や故事にあやかるものも多いので、そのいわれを調べてみると、思いがけない発見があるかも？

A 合格祈願、学業・技芸成就

- 1. 北野天満宮**
学問の神様・菅原道真を祀り、受験生の信仰を集める。「なで牛」の頭をなでると、頭がよくなるといわれる。
- 2. 法輪寺**
本尊の虚空蔵菩薩は、『今昔物語』『枕草子』『平家物語』にも出てくる。けがれを払い、知恵を授けてくれる。
- 3. 錦天満宮**
学問の神様・菅原道真を祀る。境内の牛の頭をなでると知恵が授かるといわれる。
- 4. 白峯神社**
蹴鞠の宗家があったところで、蹴鞠の神様が祀られている。
- 5. 金戒光寺/黒谷さん**
文殊塔に祀られる運慶作の文殊菩薩は日本三大文殊菩薩のひとつ。受験シーズンは合格を祈願する学生でにぎわう。
- 6. 壬生寺**
この寺の「一夜天神堂」は、一夜にして知恵を授かるといわれる。



B 諸願成就・一願成就

- 1. 一言寺/金剛王院**
千手観音菩薩像は、一言だけ祈願すればすぐに叶うとして人気がある。
- 2. 頂法寺/六角堂**
ひとつだけ願いがかなう「一言願い地蔵」や「縁結びの柳」がある。生け花発祥の地で、華道上達のご利益もあるとされる。



どんないわれがあるのかちょっと気になるよネ

3. 清水寺

「音羽の滝」の清水は古来から霊水といわれ、長寿、恋愛、勉学にご利益があるとされる。



4. 野宮神社

縁結び、進学のご利益として知られ、境内の「お亀石」をなでると願いが叶うという。

C 金運・出世・商売繁盛

- 1. 伏見稲荷大社**
商売繁盛・五穀豊穡の神様を祀る、稲荷神社の総本宮。
- 2. 宗旦稲荷**
相国寺境内のお稲荷さんで、千利休の孫の千宗旦に化けた狐の伝説がある。
- 3. 京都亥びす神社**
日本三大亥びすの一つで、ご利益は家運隆昌、商売繁盛。

4. 繁昌神社

豊臣秀吉の時代から、ここは「繁昌町」と呼ばれ、商売繁盛、良縁成就のご利益があるとされる。

D 縁結び・恋愛成就

1. 地主神社

日本最古の縁結びの神様。本殿前に「恋占いの石」が10mほど隔てて2つあり、石から石まで目を閉じて歩き、うまくとりつけば恋が成就するといわれる。良縁・縁結びを願う男女や修学旅行者でにぎわう。



2. 鈴虫寺/華厳寺

一年中鈴虫の鳴き声が聞こえるので鈴虫寺と呼ばれ、開運祈願・縁結びの寺として有名。女性に人気の幸福地蔵がある。

3. 安井金毘羅宮

「縁切り・縁結び碑」がある。願い事を書いて碑の表から裏へ通ると悪縁を切り、裏から表へ通ると良縁に恵まれる。

みんなで、テーマを決めよう

1 事前学習で関心をもったことを書き出そう

事前学習しながら、あるいは、その後に、自主研修のテーマを決めるため関心をもったことを書き出そう。(34頁のワークシートに記入しよう)
また、このとき次のことに注意しよう。

1 地域の個性・特性に注目

- 自主研修のテーマは、来訪する地域にふさわしいテーマとするよう、その個性や特性に注目しよう。
- 地域の個性や特性は、自然、歴史、産業、社会、文化など各分野があるので、右表の京都の地域個性を参考にしながら、自分が関心のある分野に注目しよう。

2 京都は政治・文化の中心としての歴史が長かったので、とくに歴史に注目

- 中学歴史教科書には、国の歴史に関わる出来事や人物、文化で、京都と関連する事物が多い。(右頁の表を参照) その中から自分が関心をもったことを書き出そう。
- また、このワークブックの6～16頁には、「京都の歴史を訪ねる」として、京都の各時代の歴史年表と関連する名所・旧跡を紹介している。もう一度読んでみよう。
- さらに、テーマづくりのヒントとして、「平安京の都づくり」、「金閣寺と銀閣寺」、「秀吉の京都大改造」、「東京遷都・衰退への挑戦」、「石と砂利の枯山水の庭のわけ」、「知るほどに面白い京町家」、「あこがれの舞妓さんのこと」を取り上げている。これらも参考にしよう。

3 伝統文化、伝統工芸等の体験学習にも注目

- 京都には、建築、庭園、美術、工芸、文学、芸能、武道、宗教などについて、各時代ごとの個性や特性がある。
- たくさんの国宝や重要文化財などがあって、実際に見て体感できるものが多い。また、比較的狭い地域に公設・私設のたくさんの博物館、資料館、美術館があるので、活用しやすい。(42～45頁の表参照)
- たくさんの修学旅行生が訪れるので、体験学習の機会が豊富に提供されていることにも注目しよう。(25頁参照)
- また平安時代以降に創業した老舗がたくさんあって(46頁の表参照)、今でもお店を続けている。だから、歴史を思いながら、見て、触れて、味わって、体験できる。

● 京都の地域個性をテーマにする場合のヒント (4～5頁参照)

歴史	<ul style="list-style-type: none"> 地域個性 (たとえば、こんなテーマ) 約千年、政治・文化の中心地だった 天皇と貴族が居住しつづけた 権力者が遺した多くの史跡、文化財 歴史的大事件の舞台の名残り (参照 / 40～41頁の時代別のテーマ)
自然風土・生活・伝統産業・伝統文化	<ul style="list-style-type: none"> 三方を囲まれた山から、川が流れる盆地 山紫水明の都 豊富な地下水 蒸し暑い夏、底冷えの冬 生活習慣 町家・町並み 自然風土に根ざした生活文化 京料理や茶の湯の文化 伝統工芸の巧みな技術の保存・継承 伝統芸能の保存・継承 洗練された高い美意識 洗練されたもてなしの文化 京ことば (自然風土と共生する町家の工夫) (錦市場はどのように繁盛してきたか?) (年中行事と和菓子の結びつきを探る) (名水と暮らしの結びつき) (豊富な地下水と豆腐、湯葉、麩、味噌、京野菜、京料理、名水と酒造の結びつきなど) (名水と銘茶・茶の湯のつながりを探る) (老舗とお得意さんの関係は?)
新しい産業	<ul style="list-style-type: none"> 伝統産業の高い芸術性や、緻密で高度な技術を生かした「京都ブランド」 時代の動向を読む自利きの力 ハイテク企業の成長 (老舗を巡って「京都ブランド」の知恵を探る) (琵琶湖疏水と水力発電事業の歴史を探る) (映画産業の足跡をたどる) (ハイテク企業の資料館で成長の秘訣を考える)
新しい文化	<ul style="list-style-type: none"> 大学の町、学問の町づくり 京都と多くのノーベル賞受賞者の関わり 国際交流都市、国際文化観光都市 (大学のキャンパス・ミュージアム巡り—44・45頁参照) (外国人好みの観光スポットの魅力は何だろう?) (文化庁の京都移転を考える)

● 中学歴史教科書で扱う京都に関連する事項

	主な出来事	人物	文化
平安以前	平城京から長岡京へ遷都 藤原種継暗殺 長岡京から平安京へ遷都	桓武天皇 秦氏	四神相応、陰陽五行
平安時代	桓武天皇の律令政治の再建と蝦夷(東北地方)の支配 遣唐使の廃止 藤原氏の摂関政治 上皇の院政と荘園の拡大 武士の勢力の増大 桓武天皇の子孫・平氏と清和天皇の子孫・源氏の争い 延暦寺や興福寺の僧兵の増大 平氏が政権を握り日宋貿易拡大 源氏が平氏打倒の兵をあげる 源義経、平氏を滅ぼす	陰陽師(小野篁・安倍晴明) 坂上田村麻呂 空海、最澄 菅原道真 藤原道長・頼道 紫式部、清少納言 紀貫之 白河上皇 平清盛、源義朝 後白河上皇 牛若丸(源義経) 空也上人(六波羅蜜寺)	悪霊を退散させる祭り 真言宗(東寺) 天台宗(延暦寺) 日本人の生活に合った国風文化が興った 文学の発展(源氏物語・枕草子、古今和歌集・土佐日記) 平安貴族の衣食住と暮らし 伝統工芸の発達 寝殿造と池泉回遊式庭園 大和絵、絵巻物(高山寺の鳥獣戯画) 浄土教と浄土教美術 (阿弥陀堂建築・阿弥陀如来像、末法思想と浄土の世界、平等院の鳳凰堂)
鎌倉・室町時代	後鳥羽上皇の承久の乱 六波羅探題の設置 建武の新政と南北朝時代 足利尊氏、室町幕府を開く 足利義満、室町に「花の御所」を造り、日明貿易を開始 商人・手工業者が座を作り発達 京都は町衆が寄合で自治を行う 交通が発達し、貨幣の流通が増加 関所が設置され通行税が課された 応仁の乱(細川氏・山名氏が対立) 戦国大名と下克上	源頼朝 後鳥羽上皇と執権北条義時 藤原定家 法然、親鸞 一遍、日蓮 栄西(臨済宗) 道元(曹洞宗) 鴨長明、吉田兼好 後醍醐天皇 足利尊氏 足利義満と足利義政 雪舟 夢窓疎石 観阿弥、世阿弥	平家物語(軍記物) 新古今和歌集 鎌倉仏教(浄土宗、浄土真宗、時宗、日蓮宗、禅宗) 禅の文化(坐禅、お茶、水墨画等) 書院造の建築と枯山水の庭園 北山文化と東山文化 金閣寺(義満)と銀閣寺(義政) 田楽、猿楽、能楽、狂言などが盛んになった 和歌に変わり、連歌が流行 庭づくり・芸能に優れた河原者が活躍 機織師、鍛冶師など出現 西陣織、染色、刀づくり 町衆による祇園祭が行われた 畳の部屋、木綿の衣服、味噌、醤油など和風の衣食住が普及
安土桃山時代	織田信長の入京 本能寺の変 山崎の合戦 秀吉の京都大改造 秀吉の大仏造りと刀狩 朝鮮侵略と耳塚	織田信長 豊臣秀吉 千利休 狩野永徳、山楽(障壁画) 長谷川等伯(水墨画) 出雲阿国(歌舞伎)	絢爛豪華な桃山文化 平安京の大内裏跡の聚楽第 華やかな襖絵、屏風絵 裕福な町衆の文化 歌舞伎踊り 茶道の大成と「わび、さび」の文化 茶室、茶庭、陶器づくりが盛んになった
江戸時代	徳川家康の全国支配 徳川家康が二条城を築城(京都御所の守護と将軍上洛のときの宿泊所とした) 都市が発達し、江戸、京都、大坂が三都とされた(京都は文化の中心地) 商人、手工業者の組合が、株仲間を作り利益を上げた 京都は西陣織、友禅染等で栄えた	徳川家康 俵屋宗達(装飾画) 本阿弥光悦(詩絵等) 尾形光琳(装飾画、詩絵等) 松尾芭蕉(俳諧) 伊藤若冲 池大雅 円山応挙	京都に町人の元禄文化が開花 観光旅行者が増え、寺社の祭祀、縁日がにぎわった(祇園など花街の舞妓・芸妓が活躍し、もてなしの文化が盛んになり、都名所図会が当時のベストセラーになった) 桂離宮、修学院離宮など簡素な建築
幕末	禁門の変(蛤御門の変) 徳川慶喜の大政奉還	坂本龍馬 徳川慶喜 岩倉具視、三条実美	

(注) 黒字：中学社会の日本史の教科書より 青字：中学の日本史参考書より補足

来訪・見学候補地のリストを作ろう

下調べをしよう



1 班の自主研修のテーマが決まったら、テーマについてインターネットや図書館を利用して調べ、テーマとかかわりがある見学したい場所を、来訪・見学候補地としてリストアップしよう。また、そこで何を、どんなことを確かめるかなど整理しよう。

1
インターネットで調べよう

まず、インターネットで調べてみよう。京都の情報は、あらゆる分野について、驚くほどたくさんあるよ。

2
図書館で調べよう

次に、出版されている本をインターネットでチェックし、図書館にあるガイドブックや参考図書で調べてみよう。

3
あらかじめ問い合わせよう

インターネットや図書館の本などでは分からないことで、調べておく必要がある場合には、先生にも相談して、来訪・見学する候補地の施設や地元ガイドの方々などに問い合わせよう。

1 インターネットで調べよう

1 京都の公的機関のホームページを見てみよう
(下の欄を参照)

確実な情報が得られる、京都市などの公的なホームページを見てみよう。
このワークブックの事前学習の構成は、京都市の「きょうと修学旅行ナビ」と対応しているから、まずそこで調べよう。

京都の公的機関のホームページ

- ・きょうと修学旅行ナビ →【検索】
- ・フィールドミュージアム京都 →【検索】
- ・京都観光 Navi →【検索】
- ・京まなびネット →【検索】

2 「フィールドミュージアム京都」で調べよう

「フィールドミュージアム京都」は、京都のまち全体を博物館とするためのサイト。たとえば、「源氏物語の舞台」を探すとしたら、「フィールドミュージアム京都」の「一覧から探す」を開き、「事項一覧」の「源氏物語」を開く。そこには、次の項目の解説がある。

- ・宇治市源氏物語ミュージアム
- ・六条院復元模型（風俗博物館）
- ・六条院復元模型（宇治市源氏物語ミュージアム）
- ・源氏物語と桂離宮・修学院離宮
- ・源氏物語葵巻
- ・夕顔の墓

各項目の説明を読むと、「源氏物語の舞台」としての来訪・見学候補地が分かる。

3 博物館、資料館、美術館などを探そう

テーマに関連する博物館、資料館、美術館などがあるかをチェックし、あれば見学するようにしたい。学芸員さんなどに質問することができるし、テーマについて、広く、確かな知識・情報が得られる。

42～45頁の表に、京都の主な博物館、資料館、美術館を紹介している。研修テーマと関係がありそうなものをインターネットで検索して、所在地、開館日時、常設展示物、予約の必要性などを確認しよう。

インターネットで博物館、資料館、美術館を紹介するサイトは、次のものがある。

- ・「京都おでかけミュージアム」
- ・「京まなびネット」

4 班のテーマのキーワードで検索しよう

テーマについての情報を掲載する文書を見つけ出すには、インターネットの検索機能を利用しよう。

Google による画面と手順は次のとおりだよ。
(ときどきサイトのデザインが変更されるが、だいたい同じ)

- ① アドレスに Google の URL を入力する。Google 以外の検索ボックスに「グーグル」と入れても出てくる。
- ② テーマに関する文書を見つけるために、いくつかのキーワードを用意しよう。テーマと関わりが強いことばを探して、書き出しておく。
- ③ 検索ボックスにまず一つのキーワードを入れ、1字分のスペースを入力し、もう一つのキーワードを入力する。そして、検索する。

このとき、キーワードの一つは、「京都」のように、検索対象の範囲を絞るものにするといい。

たとえば、「京都 室町文化」と入力し、検索する。

- ④ 来訪・見学候補地の地図も検索し、印刷しよう。検索ボックスに施設名や地名、住所などを入力して地図検索すると、地図上の位置が分かる。周辺の主な施設やお店の情報も得られる。後で、自主研修のルートを検討するとき役にたつからね。

主な検索エンジン

主なものは、パソコン、スマホともに、グーグル。次いで、ヤフージャパン。

- ・Google (グーグル) <https://www.google.co.jp/>
- ・Yahoo (ヤフー) <https://www.yahoo.co.jp/>

グーグルによる検索のしかた

【キーワードの検索】

1. ここに調べたいことばを入れる。ことばを二つ入れるときは、間に空白を入れる



2. Google 検索ボタンをクリックする

Google 検索 I'm Feeling Lucky

S T E P
5
修学旅行の
しおり

早めに準備して、 ゆとりをもって出発しよう！

1日目 [月 日]	2日目 [月 日]	3日目 [月 日]
7	7	7
8	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11
12	12	12

**旅行前に
注意したいこと**

- 日程や宿泊先について、家の人に伝えておこう。
- 緊急連絡先をメモしておこう。
- 持ち物には必ず名前をつけよう。
- よけいなものを持っていかないように心がけよう。
- はきなれた靴で行こう。
- 気候にあわせて衣服の調整ができるように準備しよう。
- 旅行の数日前から体調をととのえ、健康管理に気をつけよう。
- 出発の前日は早めに寝よう。

**集 合 場 所
集 合 時 間**

**1 日 目
宿 泊 先**

**2 日 目
宿 泊 先**

**3 日 目
宿 泊 先**

引 率 者

緊 急 連 絡 先

携 行 品

持っていくものの
チェックリスト
自分が必要なもの
を書き加えよう

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 現金（おこづかい、自主研修用の交
通費、入場料・体験費用など） | <input type="checkbox"/> 日用品（ハンカチ、ティッシュ） |
| <input type="checkbox"/> 旅行のしおり、筆記用具、生徒手帳 | <input type="checkbox"/> 着替え（服、体操服、下着、靴下、帽子） |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> ビニール袋（着終わったものを入れる） |
| <input type="checkbox"/> リュック、ボストンバッグ（なるべく
荷物がひとつにまとまるように） | <input type="checkbox"/> ポケット雨具、折たたみ傘 |
| <input type="checkbox"/> ショルダーバック、ウエストポーチ
（自主研修の時、持って動きやすいよ
うに） | <input type="checkbox"/> 時計、カメラ（高価なものはさける） |
| <input type="checkbox"/> 洗面具（タオル、せっけん、歯ブラ
シセット、くしなど） | <input type="checkbox"/> 薬（酔い止め、バンドエイドなど） |
| | <input type="checkbox"/> |

そ の 他